

中小企業 景況調査報告書

青森県版

2020年
4月～6月期

2020年8月

青森県商工会連合会

令和2年度青森県中小企業景況調査報告書

【4月～6月】

目次

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 回収状況	1

II 要約

1. 今期の景況	2
2. 来期の見通し	2

III 概況

1. 業況判断	6
2. 売上げの動向	7
3. 輸出の動向	8
4. 製品・商品在庫の動向	8
5. 価格の動向	8
6. 経常利益の動向	9
7. 金融の動向	9
8. 雇用の動向	10
9. 設備投資の動向	11
10. 経営上の問題点	12

令和2年8月
青森県商工会連合会

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 2020年6月1日
(2) 調査対象期間 2020年4～6月期実績及び2020年7～9月期見通し
について調査した。

2. 調査対象

製造業、建設業については、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業、卸売業については、資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業、小売業については、資本金5千万円以下又は従業員50人以下の企業、サービス業については、資本金5千万円以下又は従業員100人以下の企業を対象とした。

(なお、各産業のうち「小規模」とあるのは、製造業及び建設業における従業員20人以下の、卸売業、小売業及びサービス業における従業員5人以下の企業規模を指し、その他は「中規模」と区分した。)

3. 調査方法

原則として、青森県内商工会、商工会議所の経営指導員、及び中小企業団体中央会の情報連絡員が訪問面接し、聴き取りによって行った。

4. 回収状況

287企業のうち、260企業の回答を得た（有効回答率 90.6%）。

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)
製造業	53	(18.5)	51	(19.6)	96.2
建設業	35	(12.2)	33	(12.7)	94.3
卸売業	20	(7.0)	16	(6.2)	80.0
小売業	74	(25.8)	66	(25.4)	89.2
サービス業	105	(36.5)	94	(36.1)	89.5
合計	287	(100.0)	260	(100.0)	90.6

注：()内は構成比 (%)

Ⅱ 要 約

1. 今期の景況

2020年4～6月期の全産業の業況判断DI（前年同期比「好転」－「悪化」）は、前年同期（2019年4～6月期）の△28.3に対して△63.2と大幅に悪化した。産業別で見えていくと、最も悪化したのはサービス業で△29.7から△69.8、製造業が△22.5から△64.0、小売業が△41.4から△61.4、卸売業は△23.5から△57.1、建設業は△11.5から△48.5となった。もっとも下落したのは、製造業で、下落幅は41.5となった。全産業の業況水準判断DI（今期の水準「良い」－「悪い」）は、前年同期（2019年4～6月期）の△27.9、前期（2020年1～3月期）△41.2と比べて、今期は△63.0と大幅に悪化した。産業別では、前期と比べ全ての産業で悪化している。下落幅が大きかったのは、順に製造業（△26.0→△66.0）、サービス業（△34.1→△67.0）、建設業（△22.9→△51.6）、卸売業（△44.4→△56.1）、であり、小売業（△71.2→△62.1）は低調ながらもやや好転した。

売上額DI（前年同期比「増加」－「減少」）については、全産業では前年同期△24.8、前期△38.6から今期は△72.9と大幅に下落した。産業別では、前期と比して、サービス業（△30.7→△79.1）、小売業（△63.6→△75.0）、製造業（△20.0→△74.5）、卸売業（△27.8→△66.6）、建設業（△42.8→△51.5）と大幅に減少した。

経常利益DI（前年同期比「好転」－「悪化」）においては、全産業では前年同期△29.8、前期△36.1に対して今期は△60.7と大きく悪化した。産業別では、サービス業（△35.2→△65.2）、卸売業（△15.8→△62.5）、小売業（△52.3→△59.3）、建設業（△31.4→△）、製造業（△28.0→△）となった。

（注） DIとは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から、「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

なお、前期比（季調済）は、X12-ARIMA（X11デフォルト）により季節調整を行った値である。

2. 来期の見通し

新型コロナウイルスの影響は、一時的には収束、非常事態宣言解除となったものの、早くも第二波として拡大している。収束に向かいつつ夏季需要を期待したいところであったが、第一波以上に国内外に様々な影響を与え続けている。今期の調査結果は軒並み著しく悪化を示している。本県でも、各産業、各企業、各地域において打開策の模索が行われているが、倒産件数の増加傾向も見られ、いよいよ予断を許さない状況となった。

来期も自粛ムードによって夏季需要が期待できない厳しい状況と予想されるが、ワクチン開発の目処が立たないため「コロナ禍の長期化」となると各種支援策の財源の枯渇も気になるところである。来季は、今現在のコロナ禍に対応しながらも、秋冬に備えて「しっかりと企業の舵取り、事業の方向性を考える時期」と位置付けることも重要である。早急な対応、打開策が求められるが、長期戦の様相を呈している中では、決して拙速であってはならない。

Ⅲ 概 況

全産業（2020年4～6月期）

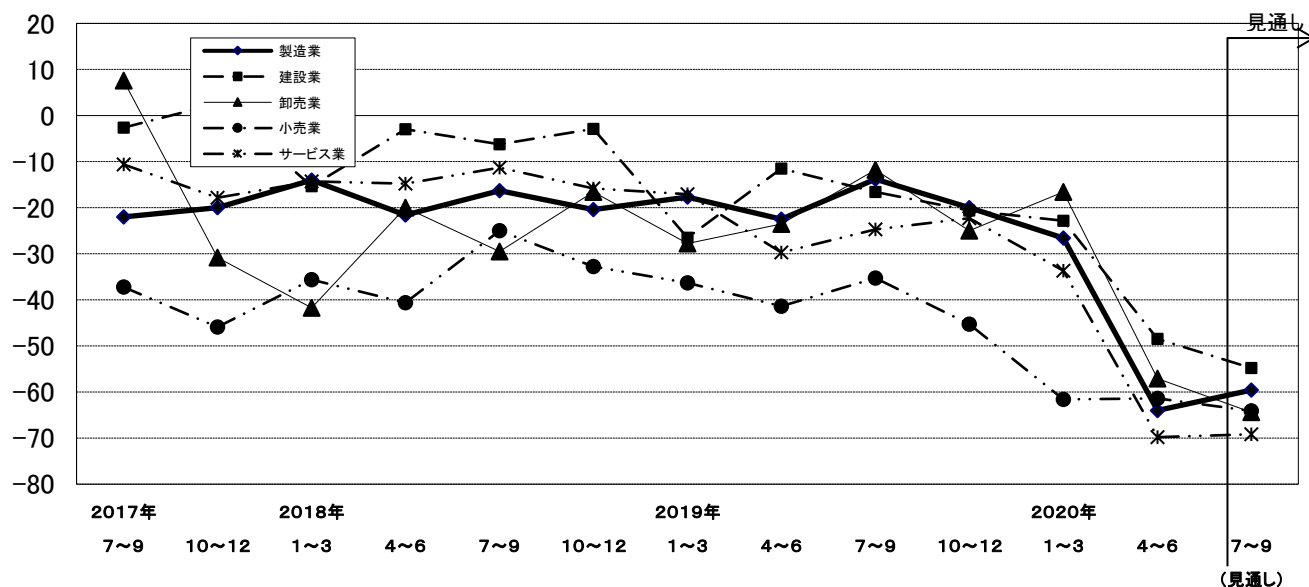
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
2019年4～6月実績	△ 28.3	△ 17.8	△ 27.9	△ 24.8	△ 15.9	5.5	△ 29.8	△ 18.3	△ 13.9	△ 17.0
2019年7～9月実績	△ 23.4	△ 21.2	△ 23.6	△ 26.0	△ 19.0	6.0	△ 27.9	△ 12.7	△ 13.8	△ 22.5
2019年10～12月実績	△ 27.5	△ 21.7	△ 30.8	△ 39.6	△ 22.6	10.1	△ 30.3	△ 17.0	△ 14.5	△ 19.9
2020年1～3月実績	△ 36.8	△ 26.4	△ 41.2	△ 38.6	△ 24.0	10.6	△ 36.1	△ 22.9	△ 23.2	△ 15.7
2020年4～6月実績	△ 63.2	△ 58.1	△ 63.0	△ 72.9	△ 65.0	11.5	△ 60.7	△ 44.4	△ 41.7	△ 5.6
2020年7～9月見通し	△ 64.0	△ 48.8	—	△ 70.9	—	—	△ 61.6	△ 48.4	—	—

産業別（2020年4～6月期）

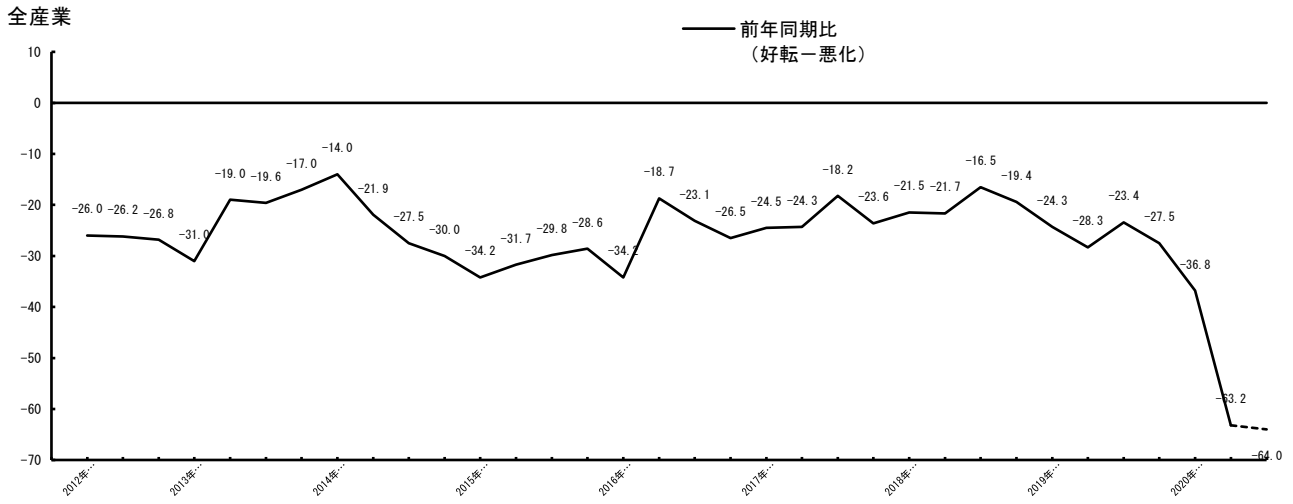
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
製造業	△ 64.0	△ 54.3	△ 66.0	△ 74.5	△ 63.5	2.0	△ 56.0	△ 45.1	△ 40.5	△ 8.4
建設業	△ 48.5	△ 48.7	△ 51.6	△ 51.5	△ 47.3	—	△ 57.6	△ 39.4	△ 35.2	△ 6.0
卸売業	△ 57.1	△ 54.1	△ 56.1	△ 66.6	△ 59.3	25.0	△ 62.5	△ 37.5	△ 43.8	7.2
小売業	△ 61.4	△ 58.2	△ 62.1	△ 75.0	△ 74.3	15.4	△ 59.3	△ 46.7	△ 40.2	0.0
サービス業	△ 69.8	△ 63.6	△ 67.0	△ 79.1	△ 65.7	—	△ 65.2	△ 45.6	△ 45.5	△ 10.0

注：製造業の輸出額DI（前年同期比）は △ 50.0 生産設備過不足DI（今期の水準）は 0.0

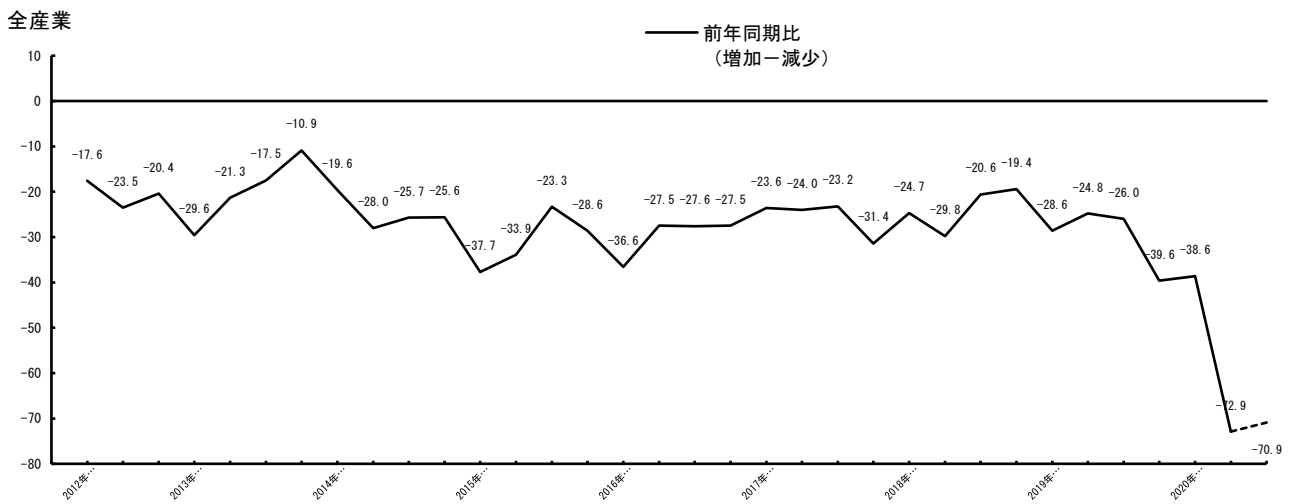
産業別 過去3年間の業況DI(前年同期比)の推移
(2017年7～9月期～2020年4～6月期)



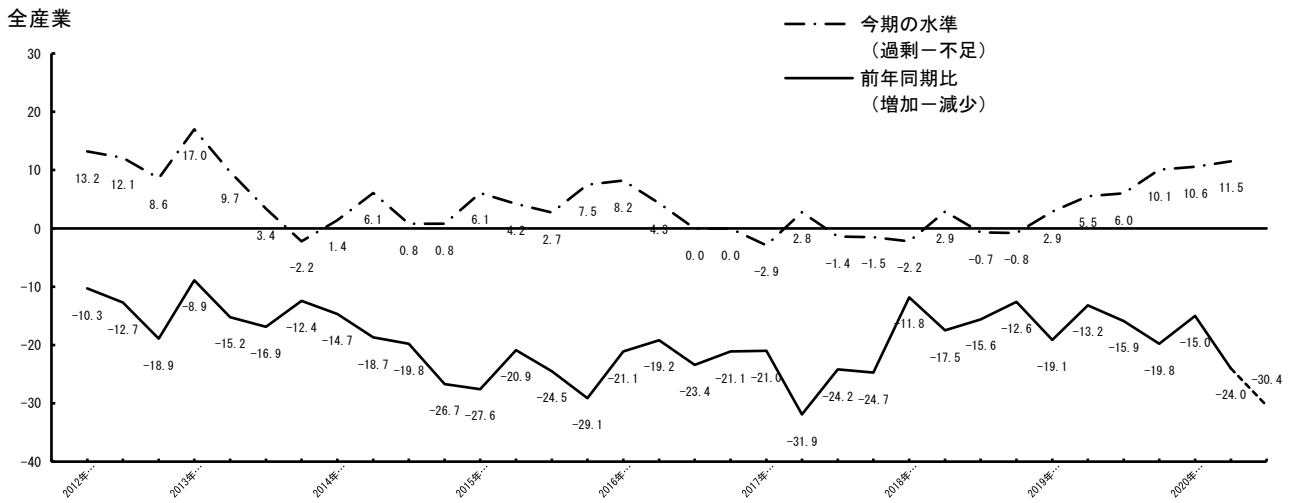
業況判断の動向（D I）



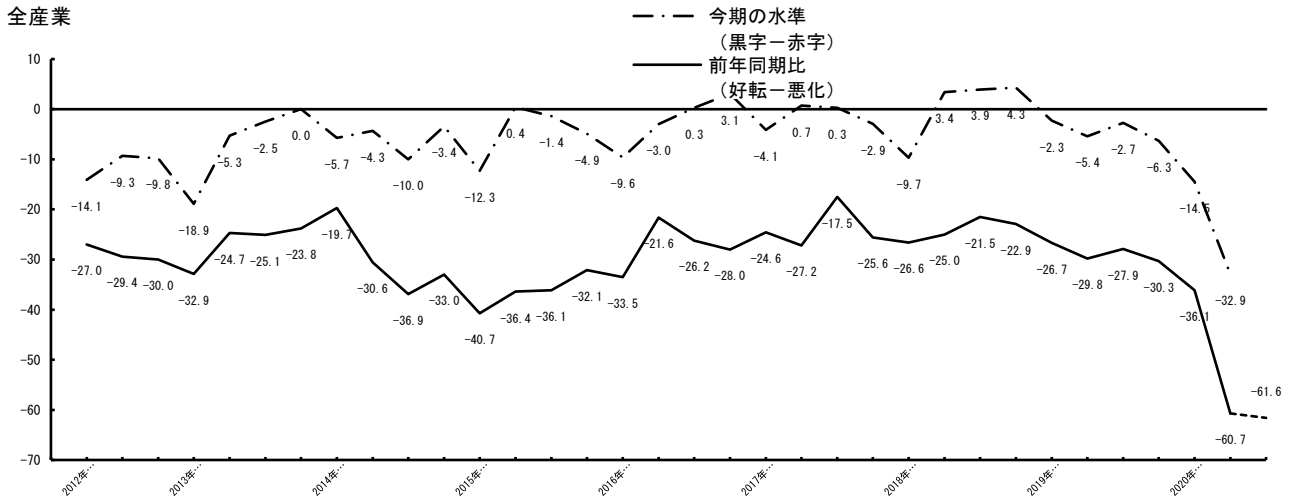
売上額の動向（D I）



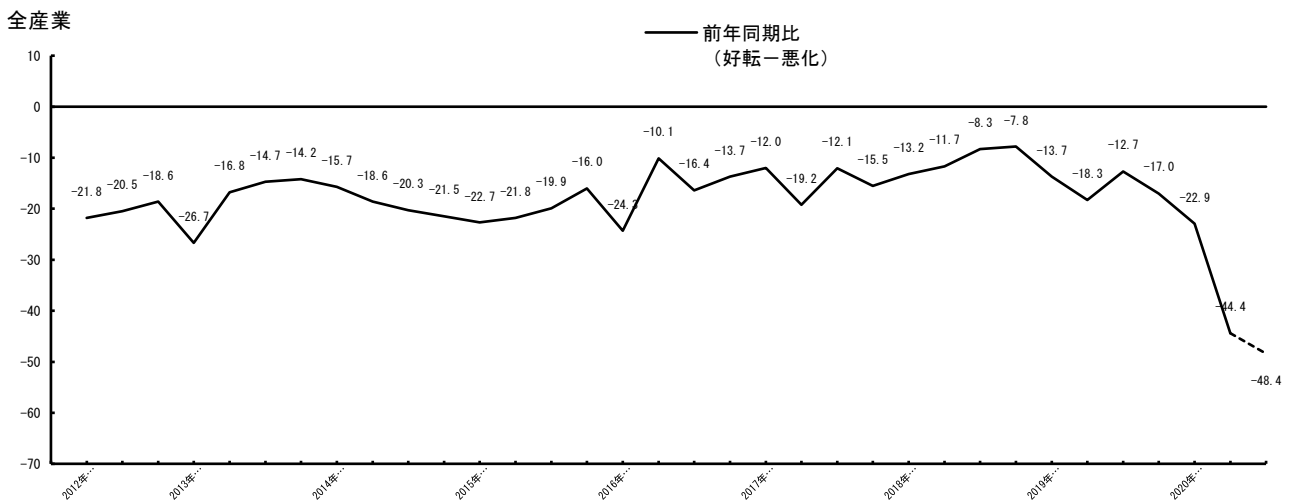
製品・商品在庫の動向（D I）



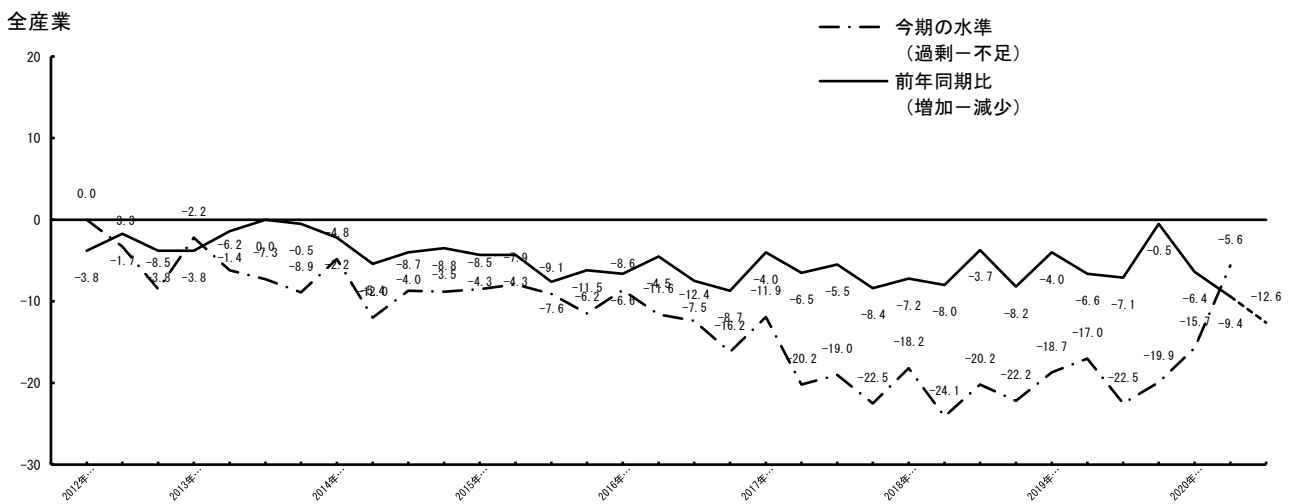
経常利益の動向（D I）



資金繰りの動向（D I）



従業員数（臨時・パート等を含む）の動向（D I）



業況判断D I (「好転」 - 「悪化」)

		実 績					来期見通し	
		2019年 4~6月期	7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	
全 産 業	前年同期比	△ 28.3 (△ 21.0)	△ 23.4 (△ 21.4)	△ 27.5 (△ 25.5)	△ 36.8 (△ 22.1)	△ 63.2 (△ 36.6)	△ 64.0	
	[前期比・季調済]	[△ 17.8] (△ 22.1)	[△ 21.2] (△ 22.4)	[△ 21.7] (△ 19.6)	[△ 26.4] (△ 20.0)	[△ 58.1] (△ 37.3)	[△ 48.8]	
製造業	前年同期比	△ 22.5 (△ 14.9)	△ 13.8 (△ 15.3)	△ 20.0 (△ 13.8)	△ 26.6 (△ 16.3)	△ 64.0 (△ 28.6)	△ 59.6	
	[前期比・季調済]	[△ 14.9] (△ 15.7)	[△ 15.6] (△ 8.3)	[△ 18.8] (△ 14.5)	[△ 17.0] (△ 10.5)	[△ 54.3] (△ 29.0)	[△ 49.3]	
建設業	前年同期比	△ 11.5 (△ 24.2)	△ 16.6 (△ 15.1)	△ 20.6 (△ 14.3)	△ 22.8 (△ 18.7)	△ 48.5 (△ 31.4)	△ 54.8	
	[前期比・季調済]	[△ 16.8] (△ 14.0)	[△ 18.4] (△ 23.1)	[△ 23.8] (△ 8.1)	[△ 13.8] (△ 12.2)	[△ 48.7] (△ 35.5)	[△ 52.8]	
卸売業	前年同期比	△ 23.5 (△ 16.7)	△ 11.8 (0.0)	△ 25.0 (△ 23.5)	△ 16.6 (△ 6.3)	△ 57.1 (△ 35.3)	△ 64.4	
	[前期比・季調済]	[△ 16.2] (△ 9.4)	[△ 9.2] (△ 8.9)	[△ 6.9] (△ 4.7)	[△ 0.5] (8.2)	[△ 54.1] (△ 8.5)	[△ 39.8]	
小売業	前年同期比	△ 41.4 (△ 26.5)	△ 35.3 (△ 33.4)	△ 45.3 (△ 42.6)	△ 61.6 (△ 36.5)	△ 61.4 (△ 58.5)	△ 64.1	
	[前期比・季調済]	[△ 19.3] (△ 27.2)	[△ 33.0] (△ 27.7)	[△ 34.3] (△ 32.3)	[△ 48.3] (△ 41.8)	[△ 58.2] (△ 51.7)	[△ 42.8]	
サービス業	前年同期比	△ 29.7 (△ 19.8)	△ 24.7 (△ 22.6)	△ 22.3 (△ 23.9)	△ 33.7 (△ 19.1)	△ 69.8 (△ 27.2)	△ 69.2	
	[前期比・季調済]	[△ 21.2] (△ 27.0)	[△ 17.8] (△ 29.9)	[△ 13.9] (△ 18.5)	[△ 27.3] (△ 19.2)	[△ 63.6] (△ 36.7)	[△ 52.1]	

注：()内は1期前における当期見通し

業況水準判断D I (「良い」 - 「悪い」)

		今 期 の 水 準				
		2019年 4~6月期	7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期
全 産 業		△ 27.9	△ 23.6	△ 30.8	△ 41.2	△ 63.0
製造業		△ 18.7	△ 19.7	△ 24.0	△ 26.0	△ 66.0
建設業		△ 25.7	△ 11.1	△ 21.8	△ 22.9	△ 51.6
卸売業		△ 23.6	△ 22.2	△ 25.0	△ 44.4	△ 56.1
小売業		△ 39.7	△ 46.2	△ 51.5	△ 71.2	△ 62.1
サービス業		△ 26.3	△ 14.5	△ 24.2	△ 34.1	△ 67.0

売上額D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2019年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	
全産業	前年同期比	△ 24.8 (△ 20.6)	△ 26.0 (△ 20.5)	△ 39.6 (△ 26.3)	△ 38.6 (△ 33.4)	△ 72.9 (△ 35.4)	△ 70.9	
	[前期比・季調済]	[△ 15.9]	[△ 19.0]	[△ 22.6]	[△ 24.0]	[△ 65.0]	[—]	
製造業	前年同期比	△ 10.4 (△ 3.9)	△ 15.7 (△ 10.5)	△ 34.0 (△ 21.5)	△ 20.0 (△ 28.0)	△ 74.5 (△ 22.4)	△ 62.8	
	[前期比・季調済]	[△ 8.9]	[△ 19.0]	[△ 23.3]	[△ 14.9]	[△ 63.5]	[—]	
建設業	前年同期比	△ 22.9 (△ 29.4)	△ 33.3 (△ 17.1)	△ 37.2 (△ 27.8)	△ 42.8 (△ 34.3)	△ 51.5 (△ 34.3)	△ 57.6	
	[前期比・季調済]	[△ 31.8]	[△ 22.1]	[△ 28.9]	[△ 17.2]	[△ 47.3]	[—]	
卸売業	前年同期比	△ 35.4 (△ 5.6)	△ 11.1 (5.9)	△ 35.4 (△ 5.5)	△ 27.8 (△ 5.9)	△ 66.6 (△ 21.0)	△ 80.0	
	[前期比・季調済]	[△ 7.3]	[5.0]	[△ 7.5]	[△ 4.3]	[△ 59.3]	[—]	
小売業	前年同期比	△ 30.2 (△ 27.5)	△ 48.5 (△ 31.8)	△ 65.6 (△ 33.8)	△ 63.6 (△ 49.9)	△ 75.0 (△ 63.6)	△ 78.4	
	[前期比・季調済]	[△ 7.9]	[△ 36.0]	[△ 30.8]	[△ 46.9]	[△ 74.3]	[—]	
サービス業	前年同期比	△ 27.4 (△ 24.4)	△ 14.4 (△ 24.2)	△ 26.3 (△ 26.7)	△ 30.7 (△ 29.7)	△ 79.1 (△ 25.5)	△ 73.3	
	[前期比・季調済]	[△ 19.6]	[△ 10.8]	[△ 15.5]	[△ 20.2]	[△ 65.7]	[—]	

注：() 内は1期前における当期見通し

売上(加工)数量・客数の動向D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2019年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	
製造業 売上(加工)数量	前年同期比	△ 10.2 (△ 2.0)	△ 19.6 (△ 12.3)	△ 34.7 (△ 19.6)	△ 20.0 (△ 28.5)	△ 62.7 (△ 30.0)	△ 64.7	
	[前期比・季調済]	[△ 10.1]	[△ 26.9]	[△ 24.9]	[△ 21.7]	[△ 70.9]	[—]	
小売業 客数	前年同期比	△ 52.4 (△ 41.2)	△ 50.0 (△ 41.2)	△ 59.4 (△ 45.7)	△ 66.7 (△ 57.8)	△ 73.8 (△ 63.6)	△ 76.9	
	[前期比・季調済]	[△ 13.3]	[△ 39.3]	[△ 35.8]	[△ 56.5]	[△ 71.1]	[—]	
サービス業 利用客数	前年同期比	△ 28.5 (△ 31.4)	△ 17.8 (△ 24.5)	△ 27.5 (△ 27.8)	△ 36.2 (△ 28.6)	△ 74.0 (△ 31.2)	△ 72.0	
	[前期比・季調済]	[△ 22.9]	[△ 12.9]	[△ 23.3]	[△ 21.4]	[△ 74.0]	[—]	

注：() 内は1期前における当期見通し

輸出額D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2019年 4~6月期	7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期	7~9月期
製造業	7.7 (7.1)	0.0 (0.0)	△ 9.1 (0.0)	△ 38.5 (18.2)	△ 50.0 (△ 7.7)	0.0

注：()内は1期前における当期見通し

在庫水準判断D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2019年 4~6月期	7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期
全産業	5.5	6.0	10.1	10.6	11.5
製造業	△ 6.2	△ 8.2	△ 2.1	△ 6.2	2.0
卸売業	41.2	38.9	35.3	26.3	25.0
小売業	4.8	7.4	12.5	18.4	15.4

価格の動向

	仕入単価D I (「上昇」-「低下」)				
	前年同期比				
	2019年 4~6月期	7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期
全産業	43.2	38.1	45.6	42.3	15.6
製造業	45.4	37.0	42.3	46.7	22.2
建設業	48.5	44.4	37.1	45.6	39.4
卸売業	52.9	49.9	47.1	26.3	△ 6.2
小売業	39.7	31.0	35.9	27.6	0.0
サービス業	40.7	39.3	57.4	52.8	18.9

		売上単価D I (「上昇」-「低下」)				
		2019年 4~6月期	7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期
全産業	前年同期比	△ 12.9	△ 16.3	△ 14.5	△ 16.1	△ 42.4
	[前期比・季調済]	[△ 12.2]	[△ 14.1]	[△ 7.4]	[△ 12.5]	[△ 38.6]
製造業	前年同期比	△ 2.0	△ 9.8	△ 12.2	△ 4.0	△ 25.5
	[前期比・季調済]	[△ 11.1]	[△ 8.4]	[△ 3.5]	[△ 7.6]	[△ 20.2]
卸売業	前年同期比	17.6	11.1	11.7	5.3	△ 25.0
	[前期比・季調済]	[16.5]	[9.1]	[9.5]	[15.4]	[△ 18.0]
小売業	前年同期比	△ 25.4	△ 38.2	△ 34.4	△ 38.5	△ 53.8
	[前期比・季調済]	[△ 11.2]	[△ 23.9]	[△ 19.8]	[△ 27.8]	[△ 49.6]
サービス業	前年同期比	△ 15.8	△ 8.9	△ 6.6	△ 11.1	△ 46.7
	[前期比・季調済]	[△ 17.5]	[△ 13.5]	[△ 3.4]	[△ 12.4]	[△ 44.9]

経常利益D I (「好転」-「悪化」)

	前 年 同 期 比					
	実 績					来期見通し
	2019年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
全 産 業	△ 29.8 (△ 19.5)	△ 27.9 (△ 27.5)	△ 30.3 (△ 27.4)	△ 36.1 (△ 30.1)	△ 60.7 (△ 38.3)	△ 61.6
製 造 業	△ 16.3 (△ 15.7)	△ 15.7 (△ 20.4)	△ 26.5 (△ 13.8)	△ 28.0 (△ 18.7)	△ 56.0 (△ 32.0)	△ 58.8
建 設 業	△ 22.9 (△ 6.1)	△ 25.0 (△ 20.0)	△ 35.3 (△ 27.8)	△ 31.4 (△ 29.4)	△ 57.6 (△ 37.1)	△ 60.6
卸 売 業	△ 11.7 (△ 11.1)	△ 23.5 (△ 23.5)	△ 25.0 (△ 33.3)	△ 15.8 (△ 35.3)	△ 62.5 (△ 31.5)	△ 75.0
小 売 業	△ 38.1 (△ 23.2)	△ 33.8 (△ 34.9)	△ 41.4 (△ 35.2)	△ 52.3 (△ 42.8)	△ 59.3 (△ 51.5)	△ 61.5
サービス業	△ 37.3 (△ 25.6)	△ 32.6 (△ 30.0)	△ 23.6 (△ 28.1)	△ 35.2 (△ 26.6)	△ 65.2 (△ 34.4)	△ 61.5

注：()内は1期前における当期見通し

金融の動向

		2019年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期
資金繰りD I 「好転」-「悪化」	全産業	△ 18.3 [△ 13.9]	△ 12.7 [△ 13.8]	△ 17.0 [△ 14.5]	△ 22.9 [△ 23.2]	△ 44.4 [△ 41.7]
	製造業	△ 20.4 [△ 13.8]	△ 9.8 [△ 10.9]	△ 16.0 [△ 13.1]	△ 16.0 [△ 18.8]	△ 45.1 [△ 40.5]
長期資金借入難易度 「容易」-「困難」	全産業	[△ 6.3]	[0.1]	[△ 0.5]	[△ 5.4]	[△ 15.4]
	製造業	[3.2]	[△ 3.4]	[△ 0.3]	[△ 1.9]	[△ 14.4]
短期資金借入難易度 「容易」-「困難」	全産業	[△ 2.0]	[△ 0.4]	[△ 1.7]	[△ 0.8]	[△ 11.4]
	製造業	[3.9]	[△ 3.0]	[△ 7.7]	[1.7]	[△ 7.8]
借入金利D I 「上昇」-「低下」	全産業	[△ 0.2]	[△ 2.3]	[△ 0.9]	[4.6]	[△ 10.7]
	製造業	[△ 1.9]	[△ 4.8]	[△ 3.1]	[3.9]	[△ 9.5]

注：[]内は前期比(季調済)、それ以外は前年同期比

従業員数D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2019年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
全産業	△ 6.6 (△ 5.3)	△ 7.1 (△ 4.5)	△ 0.5 (△ 5.9)	△ 6.4 (△ 1.7)	△ 9.4 (△ 7.6)	△ 12.6
製造業	△ 15.6 (2.1)	△ 12.5 (△ 8.9)	6.4 (△ 4.2)	△ 4.2 (△ 2.2)	△ 17.0 (△ 2.1)	△ 17.0
建設業	△ 14.3 (△ 18.8)	△ 17.1 (△ 14.3)	△ 3.0 (△ 17.1)	△ 14.3 (△ 5.9)	△ 9.1 (△ 20.0)	△ 18.2
卸売業	11.7 (0.0)	0.0 (11.7)	17.6 (0.0)	10.5 (17.6)	12.5 (10.5)	6.3
小売業	0.0 (△ 6.8)	△ 5.0 (3.7)	△ 7.0 (△ 8.2)	△ 6.7 (△ 3.5)	△ 6.2 (△ 15.0)	△ 8.2
サービス業	△ 6.5 (△ 4.3)	△ 2.6 (△ 6.7)	△ 2.8 (△ 1.4)	△ 8.0 (△ 2.8)	△ 11.6 (△ 4.0)	△ 14.3

注：()内は1期前における当期見通し

従業員数過不足D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2019年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期
全産業	△ 17.0	△ 22.5	△ 19.9	△ 15.7	△ 5.6
製造業	△ 23.4	△ 36.7	△ 23.9	△ 18.7	△ 8.4
建設業	△ 28.6	△ 38.9	△ 40.6	△ 45.7	△ 6.0
卸売業	△ 11.8	△ 27.8	△ 17.6	△ 10.5	7.2
小売業	△ 10.9	△ 3.2	△ 3.6	△ 1.6	0.0
サービス業	△ 13.6	△ 20.3	△ 21.1	△ 12.6	△ 10.0

設備投資実施企業割合（実施企業／回答企業×100）単位：％

	実 績					来期計画	
	2019年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	
全 産 業	17.8	18.8	20.4	16.4	15.7	16.9	
製 造 業	22.9	24.0	31.1	26.7	32.6	23.9	
建 設 業	25.7	13.9	28.6	8.6	9.1	12.1	
卸 売 業	12.5	18.8	12.5	11.8	13.3	13.3	
小 売 業	13.1	20.3	11.7	9.4	10.9	13.8	
サービス業	16.1	16.7	19.1	20.2	13.2	17.8	

生産設備過不足感D I（「過剰」－「不足」）

	今 期 の 水 準				
	2019年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期
製 造 業	△ 14.3	△ 13.7	△ 16.4	△ 6.0	0.0

経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点				
	1位 (%)	2位 (%)	3位 (%)	4位 (%)	5位 (%)
製造業	需要の停滞 31.2 (13.0) 〔 14.3 〕	生産設備の不足・老朽化 14.6 (6.5) 〔 8.2 〕	取引条件の悪化 10.4 (0.0) 〔 0.0 〕	従業員の確保難 10.4 (21.7) 〔 20.4 〕	製品(加工)単価の低下・上昇難 8.3 (6.5) 〔 4.1 〕
建設業	従業員の確保難 28.1 (21.2) 〔 20.0 〕	民間需要の停滞 21.9 (9.1) 〔 6.7 〕	官公需要の停滞 15.6 (9.1) 〔 13.3 〕	請負単価の低下・上昇難 9.4 (3.0) 〔 3.3 〕	材料価格の上昇 6.2 (21.2) 〔 20.0 〕
卸売業	需要の停滞 42.9 (29.4) 〔 20.0 〕	小売業の進出による競争の激化 7.1 (0.0) 〔 6.7 〕	人件費の増加 7.1 (5.9) 〔 6.7 〕	人件費以外の経費の増加 7.1 (5.9) 〔 0.0 〕	販売単価の低下・上昇難 7.1 (5.9) 〔 6.7 〕
小売業	需要の停滞 37.1 (23.8) 〔 14.3 〕	大・中型店の進出による競争の激化 16.1 (11.1) 〔 17.9 〕	購買力の他地域への流出 8.1 (22.2) 〔 23.2 〕	消費者ニーズの変化への対応 6.5 (11.1) 〔 8.9 〕	同業者の進出 4.8 (4.8) 〔 7.1 〕
サービス業	需要の停滞 44.8 (16.7) 〔 20.7 〕	利用者ニーズの変化への対応 10.3 (17.9) 〔 14.6 〕	店舗施設の狭隘・老朽化 8.0 (9.5) 〔 11.0 〕	利用料金の低下・上昇難 3.4 (3.6) 〔 7.3 〕	人件費の増加 2.3 (8.3) 〔 7.3 〕

注： () 内は前期構成比
〔 〕 内は前々期構成比 いずれも問題点の1位にあげた企業の割合